

弘戸小学校有終の美を飾る3つの大作戦

地域大作戦第2弾 3年生総合的な学習の時間

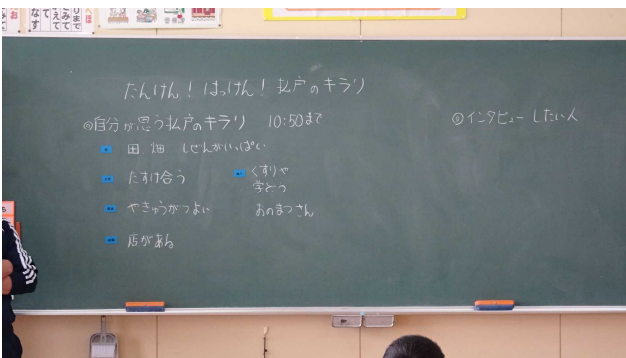
「弘戸小学校有終の美を飾る3つの大作戦」の中の「地域大作戦第2弾」である3年生の総合的な学習の時間「弘戸のキラリ」の様子を紹介します。



5月2日(木)、3年生は社会の地図と方角の学習で地域を回る際、総合的な学習の時間と関連させて渡部斧松翁に関わる場所を回り、地図上の位置や方角を確認しました。



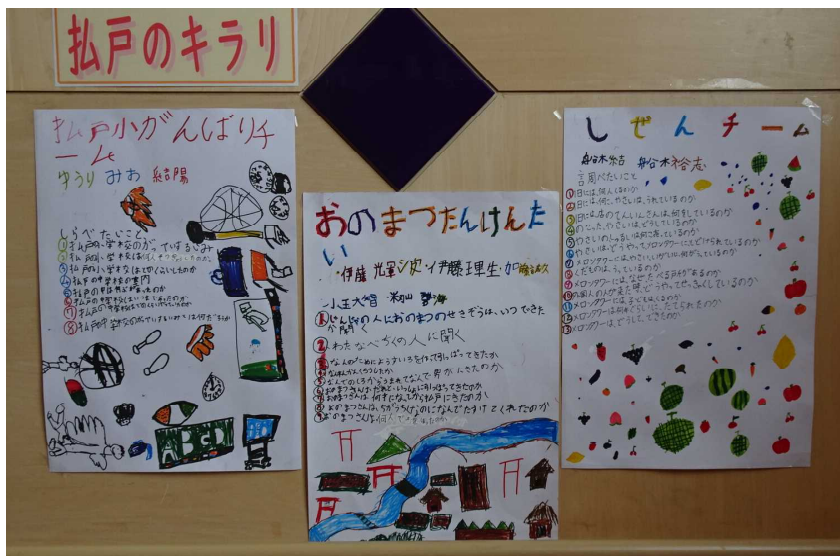
渡部神社を回った際、児童と担任の先生がそろって参拝しました。子どもたちはそれぞれ何をお願いしたのでしょうか。



5月9日(木)の総合的な学習の時間に、「弘戸のキラリ光るものは何か」というテーマで意見を出し合いました。



5月30日(木)、弘戸のキラリ光るものを3つにしぼり、興味のある人同士でグループを作って調べたいことを考えました。



左の写真は廊下の掲示物です。

- ・弘戸小がんばりチーム
- ・おのみつたんけんたい
- ・しぜんチーム

の3グループに分かれて調べていくことになりました。

渡部斧松翁については、内容によって全員で学習することとしました。



6月27日（木）、渡部斧松顕彰会の会長である小澤田勝之助会長が来校し、お話をしてくださいました。最初は小澤田会長が子どもの頃弘戸地区で遊んだときの思い出を語り、地域のよさを伝えてくださいました。



次に、黒板に弘戸地区と水源地である滝の頭との位置関係をかいて斧松翁の功績をわかりやすく説明してくださいました。



次に、年表をかいて斧松翁の生き方について説明してくださいました。特に、斧松翁の「計画性」と「情熱」について、強く3年生に伝えてくださいました。



最後は質問タイムです。お話を聞いて疑問に思ったことを積極的に質問しました。